**科目名：スポーツ教育基礎演習Ⅱ**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 10 |
| **授業方法** | **講義・演習** | **開講学期** | **通年** | **学年** | **2年** |
| **学科・コース** | **スポーツサイエンス学科** | | | | |

## 授業概要

　本授業では、社会人野球を通じて技能を向上とともに、チームプレイやフォーメーション、ルールや戦術に関する知識と理解を深め、社会人として必要な、「挨拶」、「マナー」をグランドでの人活動を通じて人間教育を行う。

## カリキュラムにおけるこの授業の位置付け

　入学後の社会人野球を通じて技術を向上させる起訴段階に当たる。

## 授業項目　（10単位＝160回分・320時間）

* オリエンテーション　　第1回～第6回：12時間

「挨拶」・「マナー」

* 運動の基本動作の理解　　第7回～第40回：68時間
* 野球の技術構造の理解　　第41回～第80回：80時間
* 練習法の理解と実装　　第81回～第120回：80時間
* 野球の試合運営に関するサポート力など　　第121回～第160回：80時間

## 授業の進め方

　実習を主として進める。

## 授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）

* 野球の知識・技能を習得する。（知識・理解）
* 野球の試合を通じてチームプレイやフォーメーションを理解する。（判断・思考）
* 野球の楽しさや奥深さを理解する。（関心・意欲）
* 野球の練習や試合を通じてチーム競技の協調性を養う。（態度・倫理）
* 練習法や指導法を身につけ、グループ学習におけるリーダーとしての資質を養う。（発信・表現）

## 成績評価の基準および評価方法

　日々のレポート提出（40％）、実技テストの結果（40%）と、授業の参加態度（20%）を持って、評価する。

## 授業外学習（予習・復習）の指示

特になし。

## 教科書

なし。

**参考書**

なし。

**実務経験**

**備考**

なし。